

日本の碁

一般社団法人
全日本囲碁協会 機関誌
臨時号

発行／全日本囲碁協会 東京本部 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-2-1 住友生命ビルB 1
TEL 03 (5202) 6006・FAX 03 (5202) 6093 いずみ囲碁ジャパン内 Eメール izumiigo@bloom.ocn.ne.jp

第2回ランキング大会の様子



▲ 全碁協 第2回ランキング大会の様子

第2回ランキング大会



全日本囲碁協会(全碁協)の第2回ランキング大会が平成27年7月12日(日)に東京・八重洲のいずみ囲碁ジャパンで開催された。今回も前回同様、約200人が参加し、一クラス32人の6ブロックに分かれて行われた。今回の参加者には世界アマ日本代表の平岡聡氏

をはじめ、全国大会優勝経験者の多賀文吾氏、鮫島一郎氏、そして、今年のアマ名人で全国優勝した大表拓都さん、さらには菊池康郎理事長も参加して、上位陣が充実したメンバーとなった。上位のランキングは以下の通り。

順位	氏名	ランク
1	平岡 聡	7
2	多賀 文吾	7
3	井場 悠史	7
4	谷口 洋平	7
5	鮫島 一郎	8
6	片山 浩之	8
7	大表 拓都	8
8	若柳 諒	9
9	福岡 明日翔	9
10	菊池 康郎	9



ランキング1位の
平岡 聡さん

このランキング大会は、正会員の共同開催となっている。また、これまでの棋力の指標だった段級位制に変えてランキング制を採用している。

ランキングとは、緑星学園で取り入れられていた制度で、例えばアマトップはランキング『7』、アマトップに2子局はランキング『10』くらい、3子局はランキング『12』くらいで、東京の碁会所の初段はランキング『28』

→最終戦、順位のかかった一戦。手前から平岡聡vs多賀文吾、井場悠史vs大表拓都。



成績により変動する。

各クラスの優勝者は

Aクラス 平岡 聡

Bクラス 島田 豪

Cクラス 大場 光男

Dクラス 平井 理基

Eクラス 水谷 優元

Fクラス 萩原 愛麻

統一ランキング

第1回、第2回
統一ランキング

第1回ランキング大会と第2回ランキング大会の統一ランキングが、全基協のランキング委員会で決定した。結果は以下の通り。



順位	氏名	ランク
1	平岡 聡	7
2	多賀 文吾	7
3	井場 悠史	7
4	谷口 洋平	7
5	鮫島 一郎	8
6	片山 浩之	8
7	大表 拓都	8
8	遠藤 雅行	8
9	若柳 諒	9
10	福岡 明日翔	9
11	菊池 康郎	9
12	崔 潔成	9
13	湯浅 英之	9
14	笹子 理紗	10
15	上田 大介	10
16	堤田 紘直	10
17	中田 淳	10
18	小川 賢	10
19	秋谷 昂志	11
20	竹中 卓真	11
21	桑原 青人	11
22	相場 一宏	11
23	白光 弘昌	11

24	ラファイブ シンドキ	11
25	田熊 秀行	11
26	高橋 靖雄	11
27	戸塚 聖良	12
28	大須賀 冬樹	12
29	平石 俊	12
30	長谷 順一	12
31	荻野 常	12
32	福嶋 泰裕	12
33	仲山 龍之介	12
34	坂本 俊光	12
35	高橋 峻史	12
36	浪江 正昭	12
37	神森 盛彦	12
38	河合 修	12
39	水本 七男	12
40	井村 強	12
41	永島 順二	13
42	政光 巴	13
43	大沢 ムニエ	13
44	伊藤 裕通	13
45	根本 明	13
46	今井 俊介	13
47	林 直樹	13
48	海保 義昭	13
49	大倉 健二	13
50	小野 博	13
51	山田 鉄雄	13
52	齋藤 果徳	13
53	蒲原 久博	13
54	木沢 崇	13
55	川瀬 興三	13
56	金泉 大介	13
57	山下 雄太郎	13
58	藤太	13

59	中島 豪駿	13
60	島田 安綱	14
61	今津 幸二	14
62	窪小谷 邦彦	14
63	河合 将人	14
64	溝口 文萌	14
65	中村 正和	14
66	橋本 弘	14
67	斉藤 郁香	14
68	工藤 吉秀	14
69	反町 康志	14
70	佐瀬 保夫	14
71	上原 興市	14
72	安良田 遥真	14
73	野中 稔	14
74	半田 昭	14
75	西島 秀樹	14
76	鎌須賀 孝	14
77	内山 勲	14
78	室 孝	14
79	井上 豊郎	14
80	瀬川 寛	14
81	浅賀 康夫	14
82	津久井 克	15
83	浦壁 仲周	15
84	嵐田 研	15
85	大塚 達也	15
86	西谷 謙三	15
87	大坪 博之	15
88	水島 和実	15
89	鶴見 典夫	15
90	三由 恒正	15
91	小芦 厚生	15
92	荻野 正次	15
93	中村 英隆	15
94	内久根 孝一	15
95	高本 正	15
96	吹上 敏光	15
97	藤崎 三佐雄	15

98	原岡 紗良	15
99	鈴木 玲子	15
100	門奈 博	15
101	吉満 満	15
102	長井 英信	16
103	大隅 文臣	16
104	江副 敦宏	16
105	木田 義生	16
106	畠山 光男	16
107	大場 亮	16
108	水野 晃	16
109	杉山 勇人	16
110	伊澤 信之	16
111	井上 恕平	16
112	信永 保仁	16
113	溝田 且	16
114	上坂 晴夫	16
115	吉田 久	16
116	大内 理那	16
117	直形 規博	16
118	坂本 常治	16
119	富田 弘貴	16
120	沢田 龍太郎	17
121	田中 希明	17
122	草深 希明	17
123	小野 温子	17
124	川上 武雄	17
125	松尾 淳史	17
126	中村 脩介	17
127	沢村 義明	17
128	参田 峰秋	17
129	堀内 和一朗	17
130	日下 律	17
131	高野 正博	17
132	浅羽 義勝	17
133	伊藤 楓	17
134	藤本 彩潤	18

135	井桁 健太	18
136	古賀 幸司	19
137	若泉 幸博	20
138	嶋崎 幸博	20
139	渡辺 康裕	20
140	山分 正起	20
141	谷口 照生	20
142	宮野 智之	20
143	平井 保雄	20
144	吉田 龍晴	20
145	三田 啓之	20
146	富岡 永治	20
147	松島 彪	20
148	中澤 忠義	20
149	菊池 恭二	20
150	雨宮 将美	20
151	須之内 朋三	20
152	多宝 史弥	20
153	宮田 匡	20
154	大沢 希敏	20
155	梅村 仁	20
156	室谷 哲毅	20
157	平井 理基	20
158	吉野 雄介	20
159	米田 晃	20
160	田中 希明	20
161	草深 希明	20
162	小野 温子	20
163	川上 武雄	20
164	松尾 淳史	20
165	中村 脩介	20
166	沢村 義明	20
167	参田 峰秋	21
168	堀内 和一朗	21
169	高野 正博	21
170	浅羽 義勝	21
171	伊藤 楓	21
172	藤本 彩潤	21

[illegible]

全基協 第1回こども大会

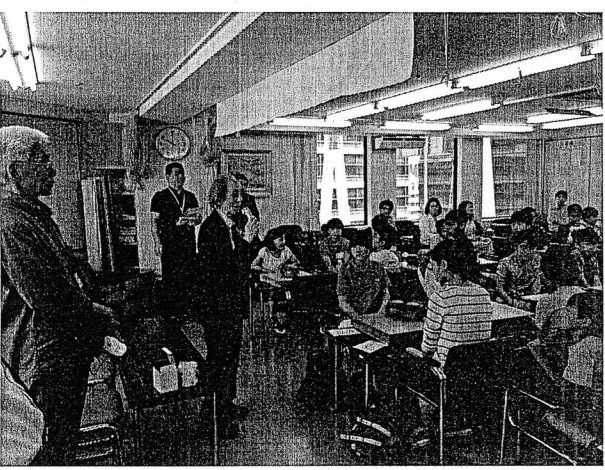
(5/17)

全日本囲碁協会（全基協）主催の第1回こども囲碁大会が、5月17日（日）横浜の宇宙棋院で開催された。参加者は54名、A、Dの4クラスに分かれ、各クラス手合いはオール互先で行われた。

成績へ各クラスの優勝者へ
Aクラス ラファイフ シンドキ
Bクラス 吉田 大靖
Cクラス ファイズ ウスマン
Dクラス 松本 隆之介



▲ Aクラスの決勝戦の様子



第1回こども大会開会式 菊池康郎理事長のあいさつ

17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順位氏名	ラング	出
吉田	吉田	吹上	吹上	田坂	吉田	中村	多宝	伊澤	森川	吉田	中村	溝口	斉山	野中	大須賀	聖良	ラング	10	東京
大知	大靖	真音	杏音	心音	龍介	脩介	史弥	勇人	尚琢	久哉	文萌	将人	天彪	遥真	聖良	12	東京	玉	身
24	24	24	24	22	22	21	21	18	18	18	14	14	14	14	14	12	東京	玉	身
東京	東京	東京	東京	埼玉	埼玉	埼玉	埼玉	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	12	東京	玉	身

全基協 地区大会 開幕！

全基協へ正会員へ 大分大会

(6/28)

全日本囲碁協会（全基協）が協賛した初めての地区大会が、6月28日（日）に大分で開催された。この大会は全基協の正会員である基会所「石おと」の鎌江亨氏と「わくわく囲碁教室」主宰の吹上敏光氏が共同で開催したもので、全基協の大会は、基

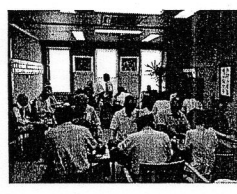
会所と教室の共同開催という形を取っている。参加人数は40人、8人編成の5クラスに分かれて、手合いはハンデ戦で行われた。全基協からは吹上博之さんも駆けつけて加わり、和気藹々と親睦を深める大会となった。



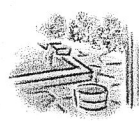
▲ 全基協協賛の大分大会（「石おと」鎌江亨氏と吹上敏光氏の教室の共同開催）参加者全員で集合写真



▲ 全基協協賛の大分大会の様子



温泉



ランク表

※ ランク…ゴルフのハンデのようなもの。ランクの少ない方が上。

ランク	ランキング委員会のイメージ
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	アマ全国大会上位レベル
8	県代表レベル
9	県代表レベル
10	全国大会上位クラスに2子局レベル
11	
12	全国大会上位クラスに3子局レベル
13	
14	東京の基会所 八段のイメージ
15	
16	東京の基会所 七段のイメージ
17	
18	東京の基会所 六段のイメージ
19	
20	東京の基会所 五段のイメージ
21	
22	東京の基会所 四段のイメージ
23	
24	東京の基会所 三段のイメージ
25	
26	東京の基会所 二段のイメージ
27	
28	東京の基会所 初段のイメージ
29	
30	東京の基会所 1級のイメージ
31	
32	東京の基会所 2級のイメージ
33	
34	東京の基会所 3級のイメージ
35	
36	東京の基会所 4級のイメージ
37	
38	東京の基会所 5級のイメージ
39	
40	東京の基会所 6級のイメージ

ランク	ランキング委員会のイメージ
41	
42	東京の基会所 7級のイメージ
43	
44	東京の基会所 8級のイメージ
45	
46	東京の基会所 9級のイメージ
47	
48	東京の基会所 10級のイメージ
49	
50	東京の基会所 11級のイメージ
51	
52	東京の基会所 12級のイメージ
53	
54	東京の基会所 13級のイメージ
55	
56	東京の基会所 14級のイメージ
57	
58	東京の基会所 15級のイメージ
59	
60	東京の基会所 16級のイメージ
61	
62	東京の基会所 17級のイメージ
63	
64	東京の基会所 18級のイメージ
65	
66	東京の基会所 19級のイメージ
67	
68	東京の基会所 20級のイメージ
69	
70	東京の基会所 21級のイメージ
71	
72	東京の基会所 22級のイメージ
73	
74	東京の基会所 23級のイメージ
75	
76	東京の基会所 24級のイメージ
77	
78	東京の基会所 25級のイメージ
79	
80	東京の基会所 26級のイメージ

「ランク」について



「ランク」とは、棋力を表す指針の一つで、ゴルフのハンデのように数が少ない方が上手となる。左表『ランク表』にて、ランクのイメージを載せている。ランク差の手合いは、

下表の『手合割 一覧表』を使う。
〈最初のランクの付け方〉
① 各正会員（基会所・教室）に棋力を申告してもらう。
② 誰それよりも強い（どのくらい強い）、誰それよ

りも弱い（どのくらい弱い）などの情報も参考に
する。
①、②を基にして暫定的に、ランキング委員会が、最初のランクを付ける。
ランクは、大会の結果などで、変動する。



手合割 一覧表

ランク差	手合割	内 容
0	互先	黒番6目半コミ出し
1	先	コミなし
2	1. 6	先、逆コミ(白番)6目
3	2子	コミなし
4	2. 6	2子、逆コミ(白番)6目
5	3子	コミなし
6	3. 6	3子、逆コミ(白番)6目
7	4子	コミなし
8	4. 6	4子、逆コミ(白番)6目
9	5子	コミなし
10	5. 6	5子、逆コミ(白番)6目
11	6子	コミなし
12	6. 6	6子、逆コミ(白番)6目
13	7子	コミなし
14	7. 6	7子、逆コミ(白番)6目
15	8子	コミなし
16	8. 6	8子、逆コミ(白番)6目
17	9子	コミなし
18	9. 6	9子、逆コミ(白番)6目

※逆コミの計算方法

※ランク…ゴルフのハンデのようなもの。ランクの少ない方が上。

1ランク…半子差(コミ6目分)。

半子きざみで手合割を決める。

地域だより

全碁協 地域との関わり

2015年6月大分大会

2015年8月長崎大会

近々の予定

川崎市大会

静岡県大会

次々の名乗りを期待！！

全碁協 正会員による
囲碁大会の予定

「囲碁を学校の正課に」の署名にご協力お願いします

『全日本囲碁協会』で、囲碁を小・中学校の正課に取り入れようという署名活動が行われている。

囲碁界を盛り上げるため、ぜひ皆様の応援、ご協力をよろしくお願い致します。

（署名活動の状況）

署名活動は、署名簿の実物がいずみ囲碁ジャパンに到着した分で、9月25日時点、左表のようになっている。

※（注）署名の数の報告とずれがある。

全体では約4万8千名の署名が集まっている。

都道府県別に人口比率で見ると、トップは長崎県。続いて2位群馬県、3位大分県、4位山形県、5位鳥取県、6位千葉県となっている。

正会員別で見ると、いずみ囲碁ジャパンがトップで約2万2千名、続いてGOINETが約1万名となっている。

囲碁が小中学校に普及すると、強くなりた子は碁会所に足を運ぶでしょう。

最近では日本棋院県本部や支部も協力的となつて活

全日本囲碁協会にて 「囲碁を学校の正課に」 の署名活動を開始！



動しており、この動きは多いに期待できるでしょう。今後は大きな病院や大学校などに働きかけて行こうということになっている。

【署名活動について】

署名運動対策特別委員会
委員長 蒲原久博
(GOINET囲碁サロン)

全基協の会員の皆様、日頃の署名活動にご協力いただき大変ありがとうございます。現在約4万8千人集まりました。10万人目標を達成するためには、今後さらに工夫をこらした方法をとる必要があると思います。

囲碁界は今まで各自また各地域での独自の努力で囲碁普及に貢献して参りました。この度の署名活動は全国に広げ、従来の点から面の活動へ広げ全体を盛り上



署名運動対策特別委員会
委員長 蒲原久博
(GOINET囲碁サロン)



日本の碁

一般社団法人
全日本囲碁協会



万人の願い!!

囲碁を小・中学校の正課に。

全日本囲碁協会が
10万人の署名運動を始めます。

囲碁が教育面、教養面さらには文化面を通じて青少年の健全な成長に大きく役立つことは、広く認められているところです。とりわけ、幼少時から囲碁に携わることは思考力、集中力、記憶力、判断力、忍耐力ほかの精神力を蓄え、礼節をわきまえ、コミュニケーションを円滑にするなど、人格形成に想像を超えた効果を発揮します。当協会は事業目的の一環として、将来の日本囲碁界の活性化、飛躍的な繁栄を目指し、愛好者受け入れの裾野拡大のため標榜のとおり小・中学校への囲碁の正課取入れを提唱します。

つきましては、緊急の方策として、10万人の署名活動を立ち上げます。なにとぞ皆さまのご賛同を得、ぜひご署名をいただきますようお願い申し上げます。2020年の東京五輪・パラリンピックの開催に向けて、囲碁ファンの熱き想いを打ち上げましょう。

全日本囲碁協会 発起人代表
理事長
菊池康郎

署名活動の状況は、全基協のホームページでも知ることができる。ホームページもご覧下さい!!

署名用紙は、全基協のホームページから印刷できます。

署名された用紙の原本は、お手数ですが下記住所・全基協の事務局いずみ囲碁ジャパンまで、送付して下さい。よろしくお願い致します。

送付先 〒104-0028

東京都中央区八重洲2-2-1

住友生命ビルB1

いずみ囲碁ジャパン内

署名活動 〈 都道府県別の様子と正会員の多い順 〉

	都道府県別合計	人口 (万人)	人口 比 (%)	人口 比順 位	いずみ	GO- NET	秀策	IGO 研究 所	深堀 教室	わく わく (吹上)	浦添 (石嶺)	津田 沼囲 碁ク ラブ	若葉 会	囲碁 クラブ 南越 谷	宇宙 棋院
北海道	705	540	0.13	34	564	137	2					1			
青森	434	133	0.33	21	421	12	1								
岩手	154	129	0.12	36	150	2	2								
宮城	1099	230	0.48	13	618	479	2								
秋田	331	105	0.32	22	290	41									
山形	1257	110	1.14	4	92	1164									
福島	1005	190	0.53	11	491	483	2					11		15	
茨城	1255	289	0.43	14	222	711	15	5				288	4	1	
栃木	785	196	0.4	16	124	414		1	2				34	51	
群馬	2706	195	1.39	2	2283	412	2	2					6		
埼玉	4099	700	0.59	10	1183	904	628	75	3	2			271	552	1
千葉	5549	610	0.91	6	2445	1854	615	29		3		412	22	7	17
東京	6797	1300	0.52	12	2733	1034	1107	96	2	5	3	19	192	13	41
神奈川	3529	900	0.39	17	1262	998	195	16	5	17	2	3	136	7	485
新潟	423	230	0.18	28	370	8	2	43							
富山	8	107	0.01	47	5	3									
石川	878	115	0.76	8	562			315							
福井	51	80	0.06	41	51										
山梨	18	80	0.02	44	12		1								
長野	496	200	0.25	24	374	29	2	1				1			
岐阜	181	200	0.09	39	170	4	3			3					
静岡	1284	370	0.35	20	228	27	44				2				1
愛知	1048	730	0.14	33	988	12	32	8		4					
三重	134	180	0.07	40	86	40	6					2			
滋賀	303	140	0.22	27	85	181	1	1							
京都	320	258	0.12	35	269	25	1	9							
大阪	1596	870	0.18	29	708	711	5	122	1	1		3			
兵庫	1231	550	0.22	25	971	233	4	1	7	1					
奈良	251	137	0.18	30	100	99	32	16		2					
和歌山	9	100	0.01	46	7			1							
鳥取	524	57	0.92	5	517	4		3							
島根	17	70	0.02	43	14	3									
岡山	181	190	0.1	38	178	2				1					
広島	480	280	0.17	32	116	32	4	321		2		5			
山口	57	140	0.04	42	33	3	8	10		2		1			
徳島	675	77	0.88	7	671	4									
香川	220	100	0.22	26	215	3	2								
愛媛	488	140	0.35	19	436	47	5								
高知	299	74	0.4	15	14		285								
福岡	1349	510	0.26	23	370	114	1	792	17	52		2			
佐賀	152	84	0.18	31	113	13	1	14	11						
長崎	2535	140	1.81	1	826				1709						
熊本	689	180	0.38	18	675	3	2	7	1			1			
大分	1430	117	1.22	3	190		1	7		841					
宮崎	105	110	0.1	37	91	8	2			4					
鹿児島	26	167	0.02	45	20		1		3	2					
沖縄	1038	140	0.74	9	77	21		61			878	1			
海外	32				14	1	16								
合計	48233				22434	10275	3032	1956	1761	942	885	750	665	646	545

※（注）署名数は、署名簿の実物がいずみ囲碁ジャパンに到着した分（9/25 時点）で集計しているため、署名の数の報告とずれがある。

「囲碁の医学的効用」



「ワーキングメモリ」



医師 飯塚あい

囲碁を打つという行為は、脳のどんな機能と関連するのか、はっきりとはわかっていません。脳画像の研究で、前頭葉、頭頂葉を活性化することがわかっていますが、それらが担う役割は広く、非常に複雑です。もちろん単一の機能だけではなく、脳全体が連動しているわけなのですが、囲碁と脳機能の関係を明確にするには、囲碁を打つ過程の、どの段階で脳をどう使っているのかを細分化させる必要があります。

この半年間行った囲碁の介入研究の結果、囲碁が前頭葉の機能の一部である「注意・実行機能・処理速度・ワーキングメモリ」などが、囲碁教室を定期的に受講した人は、受講していない人に比べて有意に向上する傾向にあることがわかりました。これから数回にわたり、これらの機能と囲碁との関係についてお話ししていきます。今回は、ワーキングメモリについてです。

ワーキングメモリとは、記憶、経験した出来事の情報を持しながら物事を行い、処理するための機能のことです。日常生活において、会話をしている、暗算をする、次の行動を計画しているなどの行為に関連しています。会話をしている時、相手が前に言ったことをその都度メモしたり、覚えておく必要なく、次に自分が何を話すかを考え、会話を続けることができます。ワーキングメモリが障害されると会話がうまく成立しなくなったり、ちよつと前にしようとしていたことを忘れるということが起きます。

囲碁を打つ時は、大前提として石を打った後に指を離さなければなりません。で、相手が以前打った手を覚えておく必要があります。また、囲碁にはストーリーがあり、「この手はこ

ういう意図で打ったから、次はこう打つ」というように、それまでの手順から次の手を計画します。おそろくワーキングメモリが障害されると、これまでどのような盤面が進行してきたかがわからなくなり、いきなりとんちんかんな所に打つたり、上手に戦略を練ることが難しくなると考えられます。たとえ石に番号がふられていたとしても、考える速度はかなり遅くなるでしょう。また、ある程度囲碁が打てるようになると、「感想戦（振り返り）」ができるようになります。これらは、短期記憶を司る海馬の働きというより、ワーキングメモリが働いている可能性が高いと考えられます。ワーキングメモリは訓練で向上するといわれており、囲碁を用いて訓練することは、あらゆる情報を処理し、行動を計画し、起こっている問題を解決するため能力の向上につながるのではないかと考えます。

以上のことから、囲碁教室を受講した人は対局や棋譜並べをするなど訓練をしたことで、ワーキングメモリが向上したのではないかと考えます。今回は、「注意力」についてお話しします。

「トリプル碁」について

トリプル碁 実行委員長

川村 麻紗子

全碁協が12月23日に開催する「トリプル碁」についてご紹介いたします。

毎年夏に開催されるヨーロッパ碁コンGRESSに参加して、その人気プログラム「レング」に遭遇し、その面白さに惹かれ、是非日本に紹介したいと思ったのが始まりです。

日本に導入する際、普及の願いを込めて、三人の中央に必ず級の人を入れる事を条件にしました。日本には別の意味の「連碁」があるので「トリプル碁」と命名しました。

三人だと責任感が分散し、下手は上手の手に目から鱗の体験をし、上手は下手の手を如何に活かし救うか、両者にとつて面白く楽しいと毎年リビターが増えて来ました。「いずみ囲碁ジャパン」に二百人が集い、今年13回目になります。

ルールは、ペア碁と殆ど同じです。

① 一番棋力の高い人が主に、級の人は中央に座ります。級の人が二人以上の場合は級の数が多く人が中央に座ります。

② 打つ手順は、黒の主将↓白の主将↓黒の中央の人↓白の中央の人↓黒の副将↓白の副将となります。

③ 手順ミスは、着手後すぐに気付いた時はペナルティです。（※ペナルティは2目にする予定です）但し、数手後に気付いた場合は無効です。そのまゝ進行して下さい。

★正会員の皆様へお願い
日本人はシャイな人が多いので、一人一人個性を知っている席亭や教室の指導者の方が組合せてあげると上手いと思います。

とても面白いので是非試してみてください。



▲トリプル碁の様子

碁会所で棋聖戦解説会を！

特別企画

第40期棋聖戦について

第40期棋聖戦について、棋士による普及活動を『碁会所で』行うことになった。その目的は、棋聖戦を盛り上げ、棋士と囲碁ファンの交流の場を増やすことで碁界の活性化の一助とすることであると。今年の10月から全碁協と日本棋院、そして、読売新聞の3者による合同企画がスタートする。

その内容の概要は①第40期棋聖戦に限った棋譜の解説会を棋士が碁会所で行う。解説会は1時間半〜2時間程度。その前後に指導碁などを行う場合、棋士と相談の上決めてもよい。解説会の入場料は主催者が決める。

②実施期間は、平成27年10月〜平成28年2月末まで150回関東で開催する。③本解説会に伴う棋士への謝礼金は日本棋院が負担する。

④本企画、関東実施の150回に関しては、全碁協の正会員が運営内容を主導で進める。

全碁協（正会員）のメリットとしては、解説会の入場料、イベントによる集客が考えられる。碁会所の活性化と棋士との交流が生じるところが良いところ。

予定では10月からの半年で150回行うということなので、大変忙しいスケジュールになる。会員の皆様のご協力をよろしくお願ひ致します。



全碁協の組織 役員名簿（敬称略）

- | | |
|------|--------|
| 代表理事 | 菊池 康郎 |
| 常任理事 | 内久根 孝一 |
| 常任理事 | 桑原 青人 |
| 理事 | 山口 晋 |
| 理事 | 藤崎 三佐雄 |
| 理事 | 相場 一宏 |
| 監事 | 滝沢 千晴 |

組織

- 広報委員会
担当理事 桑原 青人
委員長 川村 麻紗子

- 大会関連委員会
担当理事 内久根 孝一
委員長 及川 尚

- こども分科会代表
新城 衛

- トリプル碁大会分科会代表
川村 麻紗子

- 委員長 片寄 一
委員 今井 大介

- ランキング認定委員会
担当理事 菊池 康郎（理事長 兼務）

- 委員長 大沢 完治
委員 吹上 博之

- 企画委員会
担当理事 菊池 康郎（理事長 兼務）

- 委員長 根本 明
委員 政光 順二
委員 村上 深

■組織委員会

今後の一大課題は、全国組織の、開発、強化、確立です。「組織委員（〇〇〇県担当）のもとに拠点長を置く」。これを逐次推進します。

- 担当理事 常任委員会
委員 溝田 保仁

- 委員 吹上 敏光
（長崎県担当兼務）

- 委員 石嶺 眞雄
（大分県担当兼務）

- 委員 中島 史雄
（沖縄県担当兼務）

- 委員 松崎 弘一郎
（石川県担当兼務）

- 委員 京野 秀夫
（秋田県担当兼務）

- 委員 大澤 完治
（東京都担当兼務）

- 拠点長 片寄 一（兼務）

■署名運動対策特別委員会

- 委員長 蒲原 久博

（GO-NET囲碁サロン）

■総務委員会

- 担当理事 桑原 青人
委員長 上村 宣彦



2015年3月〜8月までに正会員になられた方

会員名簿

正会員

H.27.04.10

鎌江 亨 【石おと】
大分県

H.27.05.03

吹上 敏光 【初心者わくわく囲碁】 大分県

H.27.05.03

若柳 諒 【IGOホールディングス(株)】 東京都

H.27.08.26

園田 絢子 【囲碁サロンRanca】 東京都

H.27.07.22

梅木 大輔 【ダイヤモンド囲碁サロン】 東京都

H.27.07.22

大森 広文 【京浜川崎クラブ】

H.27.06.25

川村 麻紗子 【若葉会】
東京都

H.27.06.05

竹本 修 【サロンド碁】
埼玉県

H.27.03.16

山口 泰二 【練馬囲碁倶楽部】 東京都

H.27.03.12

白須 建三 【大山本因坊】
東京都

H.27.03.04

小宮 明朝 【NPO錦糸町囲碁センター】 東京都

H.27.03.03

全碁協のホームページにも掲載



▲トリプル碁 仮装スペシャル大会の様子

日本の碁

一般社団法人
全日本囲碁協会



会員募集中!

正会員
賛助会員
賛同会員
お願いします

一般社団法人 全日本囲碁協会
理事長 緑星囲碁学園代表 菊池 康郎
事務所 東京都中央区八重洲2-2-1 住友生命ビルB1F
いずみ囲碁ジャパン 内

◎本年度も引き続きご支援のほどお願い致します。(ご寄付頂ける方も宜しくお願いします)
正会員 12,000 円/年 賛助会員 (1 口) 10,000 円/年 賛同会員 2,000 円/年
振込先 ゆうちょ銀行 / (店番) 019 (当座) 0513705 振込名 全日本囲碁協会

2015年3月～8月までに会員になられた方

会員名簿

賛助会員

加藤雄也 北海道 H.27.08.18
八木勇 静岡県 H.27.06.29
玉川養一 元南ア貿易社 東京都 H.27.05.31
浦壁伸周 東京都 H.26.12.29
佐藤正彦 東京都 H.27.09.09
緒方靖子 長崎県 H.27.09.05
本間繁木 長崎県 H.27.09.05
伊藤兼秀 長崎県 H.27.09.05
二宮誠 長崎県 H.27.09.05
田倉拓紀 東京都 H.27.08.27
追川宏之 東京都 H.27.08.31
酒巻忠雄 神奈川県 H.27.08.24

山田勉 静岡県 H.27.08.21
今井正明 東京都 H.27.07.21
堀史郎 東京都 H.27.06.06
武藤和義 長崎県日本棋院支部連合会会長 長崎県 H.27.04.21
上原保夫 永楽倶楽部囲碁同好会代表 神奈川県 H.27.04.09
下山彌壽男 東京都 H.27.04.08
駒谷誠 東京都 H.27.04.07
本田忠 長崎県 H.27.04.02
入江広貴 東京都 H.27.04.01
今井速人 (株) 誠文堂新光社 東京都 H.27.03.05
中神尚男 日本棋院アトムネット支部会長 東京都 H.27.02.25

全基協のホームページにも掲載

全基協〈会員〉通信

那須塩原の囲碁普及大使

今回は、正会員の斉藤収二さんをご紹介します。

まいで、快適な囲碁室だった。「大石庵」は、ご自身の健康と愉しむと生甲斐にもなっている様子だった。

初心者には、教室や道場とは違う、続けていくうちに強くなれば良いと卓越したお考えである。12年の4月に開設以来、週4日、午後から3～5人が来場し、この4月で15周年になる。総回数3,055回、訪れた延べ人数は2,655人になるという。活動家の斉藤さんは、『大石通信』を発行し、ふるさとの歴史を訪ねる「シリーズや」上杉家と丸田氏一族の関連を訪ねる」などを執筆されている。

二年前にお邪魔をしたが、広々としたお住

この様な貴重な人物が日本各地に存在し、普及し、日本囲碁界を支えている事実は何と素晴らしいことでしょう！

文責 川村 麻紗子

「自宅「大石庵」の前で斉藤収二さん



大表拓都さんが アマ名人 初優勝！

第10回朝日アマチュア囲碁名人戦全国大会が7月19、20日の2日間にわたり行われ、19歳の大表拓都さん(招待)が優勝した。洪そつ義さんのプロ転向により、トーナメント優勝者の大表さんが空位となっているアマ名人位に就いた。

大表拓都さんは現在19歳、小中学生のとき、GO-NETの本場所と名人リーグ、そして、緑星学園通信部の緑星戦に参加して腕を磨いていた。緑星学園の夏合宿にも参加した。

大表さんは現在、プロを目指して修行中とのこと。今大会の直前まで数ヶ月間、韓国の囲碁道場で研鑽を積んでいた。1日12時間の碁漬けの生活で得たものは「自分と違う意見がきける検討が大事だ」という。



▲韓国の道場で武者修行の経験がある大表拓都さん6度目の出場で念願の初優勝を果たした



新星登場！

2015年3月～8月までに賛同会員になられた方

賛同会員

西牧操 東京都 H.27.09.20	杉浦長市 神奈川県 H.27.06.22	H.27.04.12	吉田不二夫 千葉県 H.27.03.17
犬塚宣彦 東京都 H.27.09.09	三田嘉也 埼玉県 H.27.06.20	坂八一男 千葉県 H.27.04.08	奥嶋勝子 千葉県 H.27.03.14
桐藤毅 東京都 H.27.09.09	中島史雄 石川県 H.27.06.10	西浦啓一 神奈川県 H.27.03.31	高山和則 神奈川県 H.27.03.09
森崎俊充 長崎県 H.27.09.05	室谷哲毅 千葉県 H.27.05.31	三和英一 神奈川県 H.27.03.30	名西徹 千葉県 H.27.03.09
伊藤美樹 長崎県 H.27.09.05	西沢恵美 千葉県 H.27.05.31	高橋生郎 神奈川県 H.27.03.30	木澤廉治 千葉県 H.27.03.06
二宮歌穂 長崎県 H.27.09.05	園田敏之 東京都 H.27.05.31	笹岡俊夫 神奈川県 H.27.03.30	兵藤進 神奈川県 H.27.03.06
加藤政夫 埼玉県 H.27.08.11	原正道 東京都 H.27.05.31	片寄公夫 神奈川県 H.27.03.30	麻生昭子 東京都 H.27.03.08
佐藤義弘 長崎県 H.27.08.11	長井満 埼玉県 H.27.05.23	小川志津 神奈川県 H.27.03.30	米山栄郎 東京都 H.27.03.03
奥川浩二郎 茨城県 H.27.08.11	山本果苗 東京都 H.27.05.03	木下かおり 東京都 H.27.03.30	奥村祥大 東京都 H.27.03.03
米澤恵司 神奈川県 H.27.08.07	釘宮好昭 大分県 H.27.05.03	高橋輝男 東京都 H.27.03.25	蒲池倭夫 東京都 H.27.03.02
櫻井智之 茨城県 H.27.07.10	山本敏勝 群馬県 H.27.04.29	上山友一 愛媛県 H.27.03.20	折田中 千葉県 H.27.02.25
M.Y 東京都 H.27.07.12	安良田興市 神奈川県 H.27.04.20	伊藤良助 東京都 H.27.03.22	長谷川加奈美 兵庫県 H.27.02.25
安藝三祐 東京都 H.27.07.08	平石冬樹 神奈川県 H.27.04.15	井上悟 神奈川県 H.27.03.12	内原仁 東京都 H.27.02.24
加治木勝實 千葉県 H.27.07.05	菊地恭治 東京都 H.27.04.15	松崎弘一郎 石川県 H.27.03.13	菅家由紀子 神奈川県 H.27.02.23
	小酒部忠志 千葉県 H.27.03.17	佐藤雄一 栃木県 H.27.03.12	
		小松満 静岡県 H.27.03.17	
			全碁協のホームページ ジにも掲載

全碁協会員募集中！



全碁協のホームページ上から
または、03-5202-6006へ

正会員 年会費12000円、
賛助会員 年会費10000円～
賛同会員 年会費2000円

一般社団法人 全日本囲碁協会

理事長 緑星囲碁学園代表 菊池康郎
事務所 東京都中央区八重洲2-2-1

住友生命ビルB1

